

## 「日本門脈圧亢進症学会技術認定制度」第10回実施のお知らせ

2022年10月1日

日本門脈圧亢進症学会  
理事長 吉田 寛  
技術認定制度委員会委員長 太田 正之

門脈圧亢進症の症状は食道・胃静脈瘤、脾腫・脾機能亢進症、腹水貯留、肝性脳症などさまざまであり、その治療には血行動態把握など専門的知識が必要とされ、内視鏡的治療、IVR、手術療法と多岐にわたります。このように特殊な病態や治療体系を有する門脈圧亢進症の治療に携わる医師に対しては、学会としてその技術を評価することの必要性を求める機運が高まり、2014年より技術認定制度を開始し本年の第9回を含め、延べ115名の技術認定取得者を輩出しました。第10回技術認定取得者の応募に関しては、来年2月1日より開始し、4月30日(消印有効)を締め切りとして審査いたします。それぞれの領域のそれぞれの手技により、副ビデオが必要であったり、参考画像が必要であったりと異なりますので十分にご注意いただきますようお願いいたします。つきましては本制度規則、施行細則、応募の手引き、審査基準、応募に関するQ&A(本学会ホームページ<http://www.jsph.gr.jp/>)などをご参照の上、正しい手順でご応募下さいますようお願い申し上げます。なお、受取通知をご希望の場合には返信用官製はがき(必ず、宛先住所・氏名を明記のこと)をご同封下さい(希望のない場合には受取通知をいたしません)。

### <技術認定応募の手順>

応募の手引きを熟読の上、書式、必要書類(書式1~10)、DVD をそれぞれ3部をご準備の上、書式11に認定申請料10,000円振込受領書のコピーを添付し提出して下さい。同一の年度内に、多領域での申請はできません。1領域で申請して下さい。

※書類の不備は審査対象になりません。またDVDのビデオの不備は不合格となりますとなりますのでご注意ください。

### <申請料金振込先>

#### ■郵便振替口座

口座番号 00160-5-485897

加入者名 日本門脈圧亢進症学会技術認定制度委員会

ニホンモンミヤクアツコウシンショウガツカイギジュツニンテイセイドイインカイ

### <審査結果通知および認定料>

第10回の技術認定取得者の合否決定は来年7月に行われます。応募者それぞれの合否については、来年7月に郵送にて正式に通知させていただく予定です。合格された先生方には認定料20,000円を8月31日迄に、後日通知します所定の口座に振り込んでいただき認定とさせていただきます。例年行っておりますように、来年も本学会総会プログラム内にて技術認定取得者を表彰させていただく予定です。また本学会技術認定取得者を本学会ホームページや学会誌上で公開しております。

<お問い合わせ先・書類提出先>

日本門脈圧亢進症学会事務局

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル (株)毎日学術フォーラム内

TEL.03-6267-4550 FAX.03-6267-4555 E-mail.jsph@mynavi.jp

<技術認定制度の今後の予定スケジュール>

2022年10月～	第9回技術認定取得者を公表(ホームページ) 第10回技術認定制度のお知らせの掲載
2023年2月～4月	第10回技術認定申請
2023年5月～6月	第10回技術認定審査
2023年7月	臨時技術審査委員会(技術認定取得者の判定) 臨時技術認定制度委員会(技術認定取得者の承認) 応募者に合否を郵送で連絡
2023年8月31日	認定料(20,000円)振込み締め切り
2023年9月	第11回技術審査委員会 第12回技術認定制度委員会 理事会にて第10回技術認定取得者を承認 学会総会プログラム内にて第10回技術認定取得者を表彰
2023年10月～	第10回技術認定取得者を公表(ホームページ) 第11回技術認定制度のお知らせの掲載